

その他の事務については、東三河広域連合で行うように考えている。

日恵野佳代

(無党派・日本共産党)

子どもたちに食事と学習の支援を

問 貧困や虐待の子どもたちにも食事を提供するため、子ども食堂の開設、フードバンクの運営、学校での朝食提供をしてはどうか。

答 子ども食堂開設の動きがあつた場合、市としての支援方法を研究していきたい。食料支援は、蒲郡市社会福祉協議会が名古屋市のNPO法人と締結した



利用協定によるフードバンクを活用してもらいたい。また、教育委員会等が主体の朝食提供は考えていない。

問 国が子どもの貧困対策に位置づける無料塾を児童館等で始めるべきと考えるが、市の見解は。

答 無料塾に生活困窮家庭の子どもを集めることが難しく、対象を限定せず募集した場合、民間の塾への影響が懸念される。まだ研究の段階であり、直ちに実施する考えはない。

牧野泰広 (自由クラブ)

中学生を対象にピロリ菌の検査を

問 ピロリ菌は親等がかみ砕いた食べ物を乳幼児に与えることでの感染がほとんどである。親になる前の除去が将来生まれてくる子どもへの感染を防ぐ最も効果的な方法だと考えるが、学校健診での検査は可能か。

答 今後、教育委員会や医師会と詳細を詰めていく必要があるが、体制的には可能であると考える。

問 検査までの費用と除菌を含めた費用は。

答 1学年の生徒数を700人、一次検査の受検者のうち6%が陽性とした場合の概算で、検査まで約248万円、除菌を含めると約261万円になる。

問 実施に向けた市の考えは。

答 平成29年度の新規事業として実施できるように検査結果の通知方法などの詳細を詰めていきたい。

新実祥悟 (無党派)

蒲郡教育の今後について

問 教育の方向性をどのように見据えているのか。

答 蒲郡西部小学校の学習指導会では、教師が地域に飛び出して、地域の人のことを教材に授業を行った。授業の様子から愛されていることが伝わってきた。このように地域の中に学校を位置づけ、地域と対話し、協働してつくる教育を目指していきたい。



市内中学校の授業風景

問 教育基本法制定70年の節目に企画展の予定はあるか。また、ナビテラスなど多くの人が集まる場所で開催できないか。

答 企画展という形では考えていないが、博物館2階でコーナー展示ができないか検討している。また、ナビテラス等で展示する場合は、直射日光対策等が必要になるので、開催方法を検討していきたい。

来本健作 (無党派)

お祭りやイベントのさらなる魅力向上を

問 イベント等の開催後に評価を行い、しっかりと

と反省点等を検証することが、さらなる魅力向上につながるかと考える。蒲郡港開港50周年記念イベントのうち、Sea級グルメ全国大会の評価は。

答 史上最多の26のみならず、地元名産品の物販等もあり、同時開催のイベントもあつて想定以上の来場者があつた。港を核とする地域活性化を促進し、知名度の向上を図ることができた。

問 クルーズ客船の初寄港について、同様に何う

答 入出港時のイベントをはじめとした受入体制に対して、多くの乗船客か



平成28年10月1日に初寄港した「ばしふいっくびいなす」